



2012年1月31日

報道関係各位

株式会社インテック

**統合ログ管理製品「快速サーチャーLogRevi(ログレビ)」に新機能を追加
～ログと申請データの「突合せ業務」を自動化、ログ活用の幅をさらに拡大～**

ITホールディングスグループの株式会社インテック(本社:富山市、代表取締役社長 金岡 克己、以下 インテック)は、ログの統合管理を実現する「快速サーチャーLogRevi(ログレビ)」(以下ログレビ)に、ログと入退室などの申請データを突合せ、レポートを自動生成する「突合せ」機能を追加した新バージョンを2012年3月30日より出荷開始いたします。

【新機能追加の背景】

昨今ではログを活用する部門がシステム部門、内部監査部門、人事部門、総務部門、営業部門など拡がりを見せており、IT監査、入退管理、勤怠管理、セキュリティ管理などログの利用目的も多岐にわたっています。今回の突合せ機能の追加は、事前作業申請と実際の作業内容の確認、実労働時間の把握などを可能にする突合せ業務の自動化や、ログをさらに活用したいといったお客さまからの強いニーズを受けて、新機能として追加することとなりました。

【新機能の概要】

ログレビは、インテックが開発した企業内に存在する様々なシステムのログを統合管理するセキュリティ製品です。今回の突合せ機能の追加により、ログレビに取り込んだログ同士や事前作業申請データ、台帳データなどとログを突合せ、結果を自動的にレポートとして出力できるようになります。

事前申請通りに基幹システム等に対して正しく作業が行われたかを確認するといったIT監査業務のほか、勤怠管理、入退管理などの人事、セキュリティ監査業務にも活用することができ、業務の効率化や生産性の向上を図ることができるようになります。またこれまで突合せ業務を行っていた企業においては、突合せ作業自体が自動化されるため、作業負荷や運用コストの低減、突合せ作業のヒューマンエラー防止につながります。

また突合せた結果に不整合、気になる点が発覚した場合、ログレビはその元となっているログを保持、管理しているため、すぐ元のログの調査、レポートが行え、ログレビだけで突合せから原因特定までを実現することができます。

主な追加機能は以下のとおりです。

- ① ログレビに取り込んだログ同士、申請データとログの突合せ結果を自動レポート
- ② Active Directory等を参照し必要な情報を定期的にログに付加、置換するマスタ連携機能
- ③ Excelで作成された申請データを用いて突合せを行うコンバータ機能

突合せ機能の追加に加え、既存機能の改善も行っています。詳細は別紙(追加された主要機能)をご

参照ください。

ログレビに PC・ファイルサーバログ、ログオン・ログオフログ、入退館システムなどのログなどを取り込むことで、以下のような突合せを行い自動レポート出力することができます。

○突合せ例

- 勤怠管理データとログオン・ログオフログ
勤務記録に入力されている出勤／退社時刻とネットワークへのログオン・ログオフ時刻とを突合せ、実労働時間や残業時間を確認
- ID カード申請データと入退室ログ
ID カードを申請したデータに記載されている使用期間と、実際に入退室が行われたログとを突合せ、使用期間が終わっている ID カードを抽出、確認
- 事前作業申請データと操作ログ
サーバールームへ入室し作業を行うための事前申請データと、実際に作業が行われたログとを突合せ、申請どおりに正しく作業が行われたかを確認

【新バージョンご紹介セミナーの開催】

突合せ機能を搭載した新バージョンの発売に伴い、以下のとおり、新バージョンご紹介セミナーを開催致します。セミナーの詳細情報や参加申し込みは、当社ホームページをご参照ください。

1. 開催日時 2012 年 2 月 22 日 (水) 14:00～16:30
2. 場所 東京ミッドタウン ホール&カンファレンス(六本木)
3. 定員 100 名(事前登録制)
4. 内容 基調講演、ログレビ機能紹介、デモンストレーション、新連携製品、導入事例、新価格体系のご紹介
5. URL <http://www.intec.co.jp/event/event163.html>

【ログレビとは】

ログレビは、インテックが開発した企業内に存在する様々なシステムのログを統合管理するセキュリティ製品です。2008 年販売以来、250 社以上のお客さまに利用いただいています。形式の異なる複数のログを統合管理できるだけでなく、取り込んだログを棒グラフ、円グラフなど視覚的にわかりやすい形で表示したり、あらかじめ設定した頻度を超えた場合にアラートとして管理者宛に通知するレポート機能も充実しています。

◆株式会社インテックについて

インテックは 1964 年創立の独立系総合 IT 企業です。IT コンサルティング、システムインテグレーション、ソフトウェア開発、アウトソーシング、ネットワークを柱に、製造や流通、金融、行政、医療など様々な分野のお客さまに最適なトータルサービスを提供しています。

経営戦略に沿った情報化戦略の立案から、情報システムの設計・開発、ネットワークの構築や基盤システムの運用保守まで、お客さまの IT パートナーとして幅広く事業を展開しています。

参考) インテック ホームページ <http://www.intec.co.jp/>

◆IT ホールディングスグループについて

IT ホールディングスグループは、さまざまなお客さまを IT で支援する IT エキスパート集団です。
進化し続ける企業グループとして、グループ各社の個性を活かし総合力で応えます。

- ※ 快速サーチャージャー、ログレビは、株式会社インテックの登録商標です。
- ※ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。
- ※ 記載した内容は本発表日現在のものです。

■お問い合わせ先

株式会社インテック ビジネスプロダクトソリューション部／担当：吉岡、西村

TEL: (03) 5665-5140 e-mail: itps_info@intec.co.jp

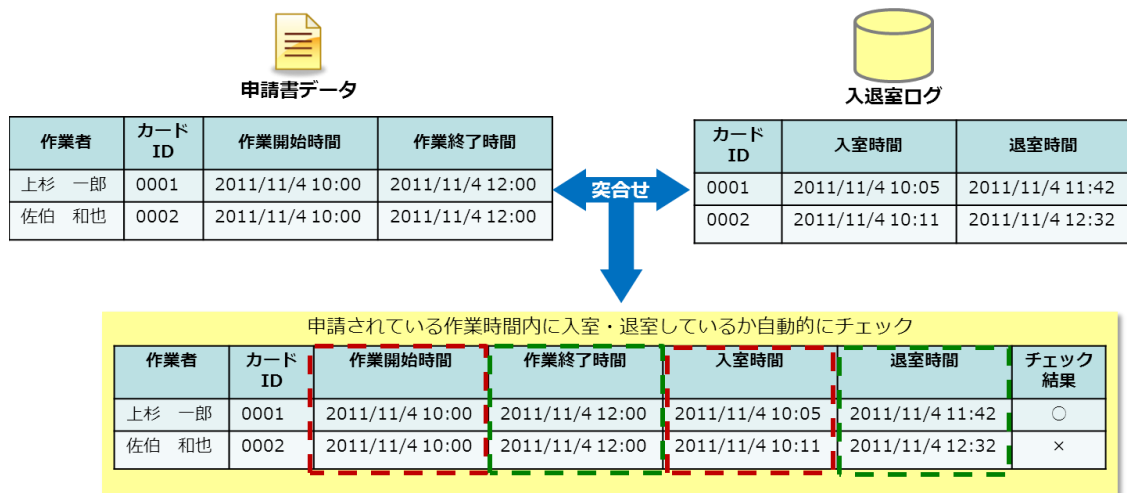
別紙:新機能

【突合せ機能】

ログとログ、事前申請データとログを突合せ自動的にレポートを出力、結果を確認し不整合を一目で確認することができます。これまで人的に行っていた突合せ作業が自動化されることによる作業負荷の低減、突合せ作業のヒューマンエラー防止など、突合せ業務を効率化することができます。

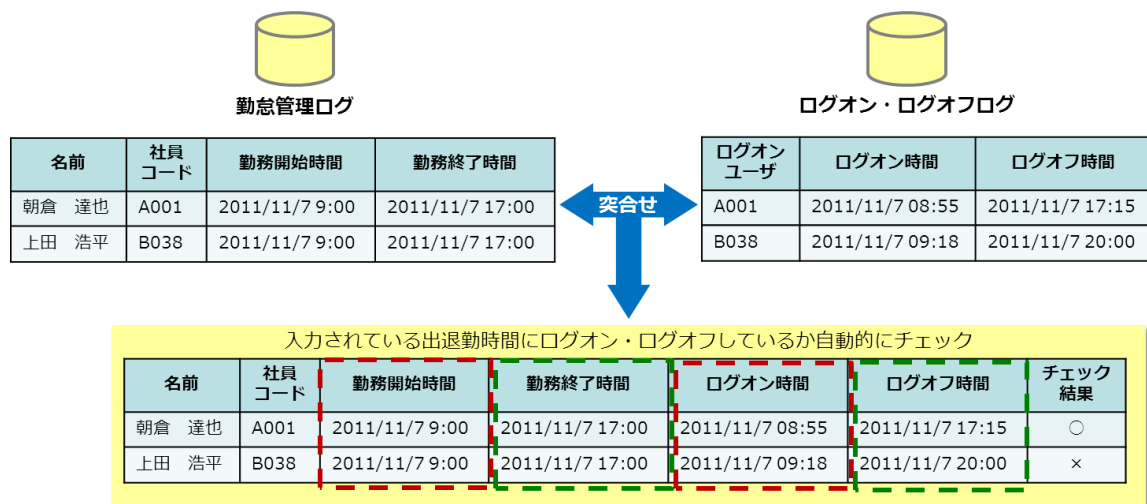
例1:作業申請データと入退室ログの突合せ

事前申請のあった作業開始時間と作業終了時間、実際に入室・退室した時間とを突合わせることで申請通りの時間内に作業が終了したかどうかを把握することができます。



例2:勤怠管理のログとログオン・ログオフのログの突合せ

勤怠管理システムの勤務開始時間と勤務終了時間と、実際にネットワークへログオン・ログオフした時間とを突合わせることで、実労働時間の把握ができます。



【マスタ連携機能】

ログ管理をする上で、マスタ情報 (Active Directory、LDAP、CSV ファイルなど) の一部をログに取り込んで意味のあるログとして管理したいといった場合に、マスタを参照し各レコードに必要な情報を付加、置換し新たなレコードを生成する機能です。

【入退室ログと ID カード貸し出し台帳の連携】

入退室ログにカード ID はあるが部所名、氏名が欠如しており、ID カード貸し出し台帳にはカード ID、部所名、氏名が存在するといった場合にマスタ連携機能を利用することができます。カード ID をキーにマスタである ID カード貸し出し台帳から部所名、氏名を入退室ログに付加することで、いつ、どこの部所の、誰が、どのカード ID を使用して入退室したかを把握することができます。

【入退室ログ】

カード ID	入室時間	退室時間
0001	2011/11/4 10:05	2011/11/4 11:42
0002	2011/11/4 10:11	2011/11/4 12:32

【IDカード貸し出し台帳 (マスタ)】

カード ID	貸出日	貸出期限	部所名	氏名
0001	2011/11/1 09:00	2011/11/30 17:00	総務部	戸田 尚子
0002	2011/11/1 10:00	2011/11/04 17:00	情報システム部	片平 淳平



ログにない情報を**自動**で付加！

【入退室ログ + IDカード貸し出し台帳データ】

カード ID	入室時間	退室時間	部所名	氏名	貸出期限
0001	2011/11/4 10:05	2011/11/4 11:42	総務部	戸田 尚子	2011/11/30 17:00
0002	2011/11/4 10:11	2011/11/4 12:32	情報システム部	片平 淳平	2011/11/04 17:00

【初期設定ウィザード】

ログレビインストール直後に行うべきセットアップ処理を、ウィザード形式で実行する機能を追加、より簡単にセットアップすることが可能

【ログ収集エージェントの FTPS 対応】

対象システムからログレビにログを送信するための「ログ収集エージェント」が、ログレビサーバにログを送信する際に FTPS を使用した SSL/TLS 暗号化通信に対応

※ログレビの主要機能については以下 URL をご覧ください。

<http://www.intec.co.jp/service/searcher/logrevi/index.html>